

はくろの散歩 3rd～明日に向かって～ VOL3

新たな時代「令和」が始まりました。気持ちを新たにし、誰もが幸せで、光り輝く平和な時代になって欲しいと思います。

新学期が始まり2カ月が過ぎようとしています。10連休もあっという間に過ぎてしまいました。連休明けは、「生徒達は連休疲れが出ていないかな!？」と少し心配していましたが、元気に登校している姿を見て、一安心しています。5月28日から第1回定期試験が始まります。1年生にとっては初めての定期試験です。定期試験は、これまでの学習の理解度や取組状況を確認するために行われます。「何がわかって、何がわかっていないか」「日頃の勉強時間は不足していないか」など、これまでの取組を振り返る絶好の機会です。結果に一喜一憂するのではなく、結果をしっかりと受け止め、もう一度授業に臨む姿勢や態度、日頃の勉強計画等の見直しに役立ててください。

定期試験が終われば、翠星祭体育部門の準備が本格化します。実行委員を中心に様々な準備が行われ、各団の練習にも熱が入ってきます。もちろん、生徒会本部も大忙しになることでしょう。各人がそれぞれの役割を担いながら体育部門の成功に向けて頑張ってください。

さて、今回の紙面は、前生徒会長の加藤紅音さんに、生徒会長職を振り返ってもらいました。その内容を掲載します。

【生徒会長を振り返って～前生徒会長の加藤紅音さんの想い～】

5月21日(月)、校長室にて前生徒会長の加藤紅音さんに、生徒会長職を振り返ってもらい、当時の思いを語ってもらいました。実は、加藤さんが生徒会長であった前

年度に、何度も「生徒会長として話を聞かせて欲しい」と申し入れをしていたのですが、具体的な日時までは決められずに、とうとう生徒会長が交代してしまいました。そこで、先日、加藤さんに改めて当時の想いを聞かせて欲しいと申し入れをしたところ、快く受けてくれました。

○生徒会長としてやりたかったことは？

・4年間生徒会に関わりましたが、皆の意見を反映できる生徒会にしたかったです。

○生徒会長として心掛けたことは？

・生徒の意見をできるだけ吸い上げるように心掛けました。また、本部の仕事は非常に多く、毎日、18時30分まで活動していました。部活動に出たい生徒も中々出られなかったのも、活動内容に応じて役割分担を決めて、活動する日もそれに合わせて決めるところ、毎日活動しなくても回るようになりました。

○生徒会本部として感じた課題は？

・生徒の意見を吸い上げる反面、生徒と先生方の間に入るため、調整ができていない、何もやっていないなどと一部批判を受けました。本部としては、様々なことをしているけれども、そうした活動を認識してもらえていないところが残念でした。また、本部として、内輪だけでやっている感があるので、今後は是非前向きに取り組んで欲しいと思います。

○最後に一言

・先輩方は、「こうやりたい」といった気持ちで取り組み、表現していました。やはり改革していく意識が大切だと感じています。

加藤さん、これまでありがとうございました。今後もよりよい生徒会活動に向けて、応援してください。